



IM第1組ガバナー補佐 宮内 敏光 (豊中南RC)

松本新太郎ガバナーを補佐し、ガバナーの方針であります「もう一度ロータリーを考えて見ませんか」の精神にもとづいて、ロータリーの原点に思いを寄せ、微力ながら一年努力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



IM第2組ガバナー補佐 北田 他実夫 (高槻東RC)

昨年度、大森ガバナー補佐と共にエレクトとして各クラブを訪問しました。各クラブにはそれぞれの伝統と歴史があり、各々の実情にあわせ、特色を発揮され実績を積まれております。

ロータリーの主体は各クラブにあります。更に良き活動をする為に松本ガバナーのテーマである「ロータリークラブをもう一度考えてみませんか」と提唱する7つの事項の実現に向け、ガバナーと地区とクラブとの架け橋になれるよう、微力ながら努力するつもりでおります。皆様のご指導とご協力をよろしくお願い致します。



IM第3組ガバナー補佐 西原 房三 (守口RC)

前任の西垣ガバナー補佐と共に第3組11クラブの新旧会長、幹事役員の皆様と懇談し、親近感と共に得た友情を活かし、私の責任を果たして参る所存です。

RIのテーマを尊重し、松本ガバナーの「ロータリークラブについてもう一度考えて見ませんか」という時節を得た方針のもと、各クラブの奉仕活動や問題点を話し合い、ガバナーと地区との連携を深め、より良いロータリー活動が出来るよう寄与したいと考えています。皆様のご協力よろしくお願い致します。



IM第4組ガバナー補佐 山片 重房 (東大阪みどりRC)

IMならびに地区の方針については、全クラブを訪問される松本新太郎ガバナーが直接お話しになりますから、補佐の役割は各クラブの運営と活動状況を正確に汲み取り、その取り組みについてガバナーに報告するという基本活動に尽きます。

松本ガバナーは、ロータリーの原点を見直すとの姿勢を示しておられますので、クラブ訪問に際しては、クラブの自主自立と地区内での役割を含めたロータリーの原点について、共通の認識を深めることができるよう努めたいと願っています。



IM第5組ガバナー補佐 山田 崇雄 (大阪北梅田RC)

ガバナー補佐の役割は地区組内のクラブに訪問し、例会の把握とクラブの活動計画・現況等をRIのテーマ並びに地区ガバナーの方針に照らし合わせて拝聴し、クラブ運営上の問題点を一緒に考え、ガバナー公式訪問等のガバナーアドバイスのお役に立つことと思っています。

特に今期、松本新太郎ガバナーの方針「ロータリークラブについて、もう一度考えてみませんか」は、マンネリ化が叫ばれるロータリーの現状にあって、現実を直視し考察を深める様、私達に投げかけられた貴重な一石であると思います。ロータリーライフが会員にとってより素晴らしいものである為に、クラブアッセンブリーでの議論のベースにして行きたいと思っています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



IM第6組ガバナー補佐 高島 凱夫 (大阪中之島RC)

今年度、ガバナー補佐という重責を承ることになりました。ロータリークラブが発足し、時代が経過しようとも、根本精神は不変であると思います。松本ガバナーの方針である「ロータリークラブについて もう一度考えてみませんか」を噛みしめ、様々な状況で振り返ってみることが肝要かと考えます。重里直前ガバナー補佐に懇切なご指導を賜りましたが、元来浅学なうえ、不勉強なため如何なる1年になるか甚だ不安です。皆様方のご指導、お力添えをお願い致します。



IM第7組ガバナー補佐 田中 壽秋 (大阪なにわRC)

2010～2011年度IM第7組のガバナー補佐 (AG) の役目を承りましたが、この1年間AGの役目を果たせるのか心配しているところです。2009～2010年度の青木AGからご指導をいただきながら、一緒に第7組の各クラブ訪問をさせていただき、また地区のさまざまな会合に出席して、AGの役目の大きさに気を引き締めているところです。

2010～2011年度の松本ガバナーは、「ロータリークラブについて、もう一度考えてみませんか」というテーマを掲げ、7項目の提案をしています。この松本ガバナーの7項目の実践に微力ながら尽くして、職務を達成したいと思います。皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。



IM第8組ガバナー補佐 泉 博朗 (大阪住吉RC)

松本ガバナーの方針は「ロータリーの原点を見つめ直しましょう」ということですが、それは「ロータリーを楽しむ」ということにつながります。本年度は会員の皆様がロータリーを楽しむことを一緒に考えていきたいと思っています。前任の藤田ガバナー補佐様にはいろいろご指導をいただきましたがまだまだ未熟でございます。

会員減少の折でございます。今こそIM第8組の各クラブが協力し合うことが必要であると感じております。各クラブの地区の橋渡し役としてご利用いただければと思っておりますので、よろしくお願い致します。